

日本退職教職員協議会  
各単会 会長 様

日本退職教職員協議会  
会長 西澤 清

## 第 2 回東アジア海外研修旅行・韓国の参加者を募集について

今年、明成皇后暗殺 120 年、敗戦 70 年、日韓条約締結 50 年にあたり、8 月の安倍首相談話の内容が注目されています。村山談話（95 年）や河野談話（93 年）を検証する意味でも、多くの人たちに参加してもらい、有意義な旅にしたいと考えています。

参加希望者、資料請求を希望する人は日退教まで Fax をして下さい。

### 明成皇后暗殺 120 周年：

**景福宮**は、豊臣秀吉の朝鮮侵略（壬申倭乱）で焼失し、再建後、第 26 代高宗国王が住み始めた。しかし、明成皇后暗殺後、日本の植民地政策は過酷を極め、数多くの建物が破壊され、朝鮮総督府が建築された。現在、朝鮮王朝の建物が復元されてきて、衛兵の交代式も、時間によって見る事が出来る。

明成皇后（閔妃）は、第 26 代高宗国王の妃である。日清戦争が勃発し、助けを求めている清国が日本に敗れるという事態に、閔妃はロシアに接近した。日本は、1985 年 10 月 8 日に在韓公使三浦梧郎ら 48 名が景福宮に乱入し、**乾清宮**でロシアと手を組もうとしている閔妃を殺害し裏の庭園で焼いた（広島地裁で全員無罪となる）。**独立門**は 閔妃暗殺に対し、日本の圧力に負けた朝鮮の内閣が朝鮮人を犯人にして処刑したので、米国に亡命していた徐載弼（ソ・ジェピル）が帰国して自主独立をめざし、独立教会を設立し独立門をたてた。**安重根記念館**、安重根は初代韓国統監伊藤博文を 1909 年ハルビン駅で暗殺したが、その理由に明成皇后暗殺に対するものとして、韓国では英雄となっている。

**タプコル公園**：1910 年、日本は強引に朝鮮を併合し植民地にした。そして 19 年 1 月、朝鮮総督府は、高宗が脳溢血で死亡したと発表した。高宗は 05 年、日本の侵略をハーグ万国平和会議に訴えようとして、伊藤博文に退位させられた。しかし、再びパリへ密使を送る計画を持っていたので、毒殺されたと言われている。3 月 3 日の高宗葬儀前の 1 日に、この公園で独立宣言文が発表され、3.1 独立運動「大韓独立万歳」は全国に広がった。

安重根と同じように知らない人はいない**柳寛順**は「韓国のジャンヌ・ダルク」と言われ、16 歳の女学生の時、3.1 独立運動に多くの同胞と立ち上がったが、両親は銃殺、寛順も逮捕され**西大門刑務所**で獄死した。西大門監獄跡が公園になり、天井がガラス板になっているので獄死した部屋を見ることが出来る。

**浅川巧墓参**：浅川巧は、兄伯教（のりたか）を追って朝鮮半島に渡り、山野の緑化に取り組みながら、朝鮮の人々が生み出した工芸品を研究し、「朝鮮の膳」「朝鮮陶磁名考」を出版した。特に、朝鮮民族を蔑視し、暴行、虐殺を繰り返す日本軍人・警察等に対し、あくまでも朝鮮の人たちの側に立った態度は、多くの人たちに愛され、40 歳で亡くなった後、朝鮮の墓地に眠っている。朝鮮を理解するには、この浅川兄弟と柳宗義を忘れてはならない。なお、浅川兄弟資料館は、故郷の山梨県北杜市にある。

## 日本敗戦 70 年

1945 年 8 月、日本は無謀な戦争を続けた結果、敗北した。朝鮮では、この日を光復節という。植民地における日本の言動は、国際的にも大きな問題になっている。**ナヌムの家**は日本軍「慰安婦」歴史館で被害女性が共同生活を行う福祉施設である。また、**戦争と女性の人権博物館**は、被害者が経験した歴史を記憶・教育し、日本軍「慰安婦」問題を解決するために活動する空間となっている。

**独立記念館**は柳寛順の故郷・天安にある。日本の教科書問題に端を発し、閣僚の「日本の内政問題」「侵略はなかった」発言、反日運動が反政府運動に転換することを恐れた全大統領がガス抜きで建設した。広大な敷地のため全部見学するのは無理なので、特に「日帝侵略館」「3・1 運動館」「独立戦争館」を見学する。

**韓国国立中央博物館**：2005 年に新装開館の世界有数の規模を誇る。考古館、歴史館、美術館 I・II、アジア館等がある。時間は、限られているので、自分の見たい館だけになる。

**その他**：貞洞劇場（伝統芸能専属劇場）、終了後、俳優たちと一緒に踊ったりすることが出来ます。タプコル公園に接続している仁寺洞（インサドン）にも行きます。

## 日韓条約締結 50 年

1965 年 6 月 22 日、6 本（基本、漁業、請求権、在日の法的位置、文化、紛争処理）の条約に調印し、いわゆる国交正常化を果たした。しかし、現在でも、教科書・領土・「従軍慰安婦」・ヘイトスピーチ問題などを抱えている。

### 日程表(予定)

月 日	出発地、都市名	主な見学場所
10 月 6 日 (火)	午前：成田 (羽田)、関空、福岡出発 大韓航空、アジアナ航空 ソウル市	「戦争と女性の人権博物館」、柳寛順の像、西大門独立公園・刑務所跡、安重根記念館
10 月 7 日 (水)	天安市、広州市	独立記念館、ナヌムの家 (日本軍「慰安婦」歴史館、伝統芸能鑑賞 (専用劇場))
10 月 8 日 (木)	ソウル市	小学校訪問、明成皇后 120 年忌辰祭、浅川巧忘憂里墓地、景福宮 (閔妃暗殺場所)
10 月 9 日 (金)	ソウル市 午後：仁川 (金浦) 空港出発	タプコル公園、仁寺洞 国立博物館

参加者確定後、発券事務作業、現地の交通事情（見学場所の入れ替え）等を考慮して日程・旅行費用を確定します。参加希望・資料請求は、〒、住所、名前、電話 (Fax) 番号を記入のうえ、日退教へ Fax (03-5275-2081) して下さい。

以上